
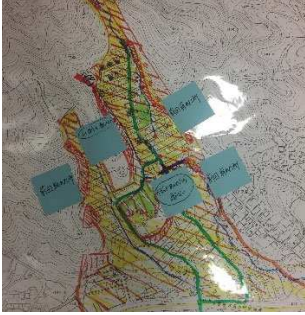


資料2 災害図上訓練・まちあるきの手法

●災害図上訓練の準備品

No	準備品	必要数	使用目的
1	地域の地図	各グループに1枚	<ul style="list-style-type: none"> 地域の状況や地形などが分かる大きい地図を準備してください。【<u>地図のサイズの目安：A0 または A1 サイズ、地図の縮尺の目安：1/1500～1/5000</u>】 地図の用意はお住いの市町に問い合わせてください。
2	ハザードマップ	各グループに複数枚	<ul style="list-style-type: none"> 災害が起こり得る区域を確認します。土砂災害、洪水など災害種別によってハザードマップが異なる場合があります。 ハザードマップの用意はお住いの市町に問い合わせてください。 また、広島県のホームページから印刷することもできます。 <ul style="list-style-type: none"> ●土砂災害ポータルひろしま【土砂災害警戒区域を掲載】 https://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/Top.aspx ●洪水ポータルひろしま【河川の浸水想定区域を掲載】 http://www.kouzui.pref.hiroshima.lg.jp/portal/ ●高潮・津波災害ポータルひろしま【高潮や津波の浸水想定区域などを掲載】 http://www.takashio.pref.hiroshima.lg.jp/portal/top.aspx ●広島県ため池マップ【ため池の浸水想定区域を掲載】 https://www2.wagmap.jp/pref-hiroshima/Portal
3	透明シート	各グループに1枚	<ul style="list-style-type: none"> 地図の上に重ね、災害が起こり得る区域などを書き込むために使用します。【<u>地図に直接書き込む場合は不要</u>】
4	はさみ	1個	<ul style="list-style-type: none"> 透明シートを裁断するために使用します。【<u>透明シートを使用しない場合は不要</u>】
5	テープ	1個	<ul style="list-style-type: none"> 地図や透明シートを固定するために使用します。
6	油性ペン	各グループに1セット	<ul style="list-style-type: none"> 地図の上に敷いた透明シートに書き込みをするために使用します。書き込む内容によって色を使い分けられるよう、<u>8～12色</u>のセットが便利です。
7	色丸シール	各グループに1セット	<ul style="list-style-type: none"> 危険な箇所や災害時に役に立つ施設など、地図に様々な情報を表示するために使用します。色丸シールは<u>5色</u>準備しておくとう便利です。
8	付箋	各グループに複数個	<ul style="list-style-type: none"> 気が付いたことを書き出したり、地図上に表示する時などに使用します。正方形の大きいサイズを準備しておくとう便利です。
9	外用消炎鎮痛剤	1～2個	<ul style="list-style-type: none"> 油性ペンの書き込みを消すのに使用します。【<u>地図に直接書き込む場合は不要</u>】
10	ポケットティッシュ	3～5個	<ul style="list-style-type: none"> 外用消炎鎮痛剤で湿らして地図を拭くと、油性ペンの書き込みが消えます。【<u>地図に直接書き込む場合は不要</u>】
11	模造紙	各グループに1枚	<ul style="list-style-type: none"> 付箋に書いた意見を整理したり、意見を書き出したりするのに使用します。
12	ボールペン	参加者数分	<ul style="list-style-type: none"> 付箋に意見を書くのに使用します。

●災害図上訓練の進め方(詳細)

時間 (目安)	項目	実施内容	状況写真								
10分	準備	① 参加者を5～6名程度のグループに分けそれぞれリーダーを決めます。 ② 地図を机に広げテープで固定します。透明シートを地図の上に重ねテープで固定します。									
15分	地形や建造物の書き込み	地形や建物の状況を、油性ペンで地図に書き込みます。 <table border="1" data-bbox="371 607 906 775"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>川や水路</td> <td>水</td> </tr> <tr> <td>主要道路(国道や県道など)</td> <td>茶</td> </tr> <tr> <td>避難所や避難場所</td> <td>緑</td> </tr> </tbody> </table>	項目	色	川や水路	水	主要道路(国道や県道など)	茶	避難所や避難場所	緑	
項目	色										
川や水路	水										
主要道路(国道や県道など)	茶										
避難所や避難場所	緑										
20分	危険な場所等の書き込み	参加者で話し合い危険だと思う場所などに色丸シールを貼ります。 <table border="1" data-bbox="371 891 906 1160"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険な場所※</td> <td>赤</td> </tr> <tr> <td>安全な場所(広場・公園・オープンスペースなど)</td> <td>緑</td> </tr> <tr> <td>災害時に役立つ場所(公的機関・食品店・防災倉庫等)</td> <td>青</td> </tr> </tbody> </table> ※危険な理由を付箋に書いて地図に貼りましょう。	項目	色	危険な場所※	赤	安全な場所(広場・公園・オープンスペースなど)	緑	災害時に役立つ場所(公的機関・食品店・防災倉庫等)	青	
項目	色										
危険な場所※	赤										
安全な場所(広場・公園・オープンスペースなど)	緑										
災害時に役立つ場所(公的機関・食品店・防災倉庫等)	青										
20分	警戒区域等の書き込み	ハザードマップを参考に、次の範囲を油性ペンで書き込みます。 <table border="1" data-bbox="371 1350 906 1552"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土砂災害警戒区域・特別警戒区域 過去に土砂災害が発生した地域</td> <td>赤</td> </tr> <tr> <td>洪水浸水想定区域 過去に浸水した場所</td> <td>青</td> </tr> </tbody> </table>	項目	色	土砂災害警戒区域・特別警戒区域 過去に土砂災害が発生した地域	赤	洪水浸水想定区域 過去に浸水した場所	青			
項目	色										
土砂災害警戒区域・特別警戒区域 過去に土砂災害が発生した地域	赤										
洪水浸水想定区域 過去に浸水した場所	青										
25分	意見交換	地図を見ながら、地域に災害が発生した場合を考え、話し合います。 【テーマ例】 ・必要な避難行動 ・安全な避難経路 ・災害への強みや弱み									
30分	検討	災害への備えについて、参加者で検討します。 【テーマ例】 ・避難の呼びかけ体制 ・個人としての備え ・自主防災組織としての備え									

※書き込む項目や色はあくまで目安です。適宜追加をしてください。